

令和3年度前期 卒業証書授与式 校長式辞

校長 中村 成希

本日、学校法人八洲学園 八洲学園大学国際高等学校の卒業証書を授与された、普通科60名のみなさん、ご卒業おめでとうございます。教職員を代表して、心からお慶び申し上げます。また、卒業生を今日まで支え、励ましてこられました保護者の皆様、ご家族の皆様にも、心からお祝いを申し上げますと共に、本校に対してのこれまでのご支援、ご協力に対し、深く感謝申し上げます。

元号が「平成」から「令和」に変わり約3年。その3年間のうち、人類が新型コロナウイルスと戦っている期間が約2年。当たり前だと思って過ごしてきた日常の生活から、日々イレギュラー・変革が迫られてきた約2年。この環境の中、本日の「高校卒業」というゴールまでたどり着いた皆さん、おめでとうございます。そして、八洲学園大学国際高等学校で卒業を迎えてくれてありがとうございます。



八洲学園大学国際高等学校を今回卒業し、「高卒」という学歴が新しく増えます。次の未来へのステップの足掛かりとして、活かして下さい。そのために頑張ってきたと思います。ただ、学歴が増えても、様々な困難、多くの試練が待ち受けていることと思いますが、日本初の短期集中スクーリング制の八洲学園大学国際高等学校での高校生活で培った力を存分に発揮すれば打ち勝つ事ができると私は信じています。また、夢と希望に向かって歩いていくことを期待します。

八洲学園大学国際高等学校は、10年に1回、同窓会を開催しています。次回は学校法人八洲学園開学80周年の2028年の予定です。再会できた際には、高校卒業後、どんな人生を歩んだのかなど、色々聞かせて下さい。楽しみにしておきます。卒業される皆さんに、豊かな実りと、幸あらんことを心から祈念し、晴れの門出を祝福いたしまして、式辞とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。

令和3年9月19日

学校法人八洲学園 八洲学園大学国際高等学校 校長中村成希